

指定管理者による公の施設の管理運営状況(令和4年度分)

施設名	敷島公園	所管課	県土整備部都市整備課
指定管理者名	敷島パークマネジメントJV	指定期間	3年
利用料金制	<input type="checkbox"/> 導入 <input checked="" type="checkbox"/> 一部導入 <input type="checkbox"/> なし		R4.4.1 ~ R7.3.31

※利用料金制とは施設の利用に係る料金を指定管理者の収入として收受させる制度。「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

1 施設の概要

施設所在地	前橋市敷島町66
指定管理業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・公園施設の維持管理業務 ・公園利用者へのサービス提供・利用指導業務 ・公園施設の受付及び案内に関する業務 ・公園利用禁止・制限に関する業務 ・有料公園施設の利用許可に関する業務

2 職員の状況(令和4年4月現在)※主に指定管理業務に従事する職員数

通常(フルタイム)の職員:	17人		
短時間雇用の職員:	9人	合計:	26人

3 収支の状況(令和4年度決算額)

(円)

収入		支出	
指定管理料	198,900,000	人件費	98,682,239
利用料収入	35,002,980	維持管理費	116,060,912
その他(雑収入)	1,708,021	事務費	3,511,943
物価高騰対策支援金	23,890,000	修繕費(営繕費)	8,036,710
自主事業収入	8,594,850	租税公課	66,200
		その他(現場管理費等)	28,021,417
		自主事業費	12,412,909
収入合計	268,095,851	支出合計	266,792,330

※指定管理者の指定管理業務等及び自主事業に係る収支を記入(指定管理者団体全体の収支ではない。)

4 利用の状況

	令和4年度(実績)	(参考)令和3年度(実績)	(参考)令和2年度(実績)
①年間利用者数(人)	429,542	316,195	202,639
②使用料収入(円) (県納付額)	16,153,062	15,877,511	15,318,236
③利用料収入(円) (指定管理者收受額)	35,002,980	26,272,510	16,418,810

5 施設における実施事業の状況

事業・イベント名	開催日	参加者数	内容	参加者の感想等
利用者増加策	通年	1,546	早朝や時間外(ナイター)利用促進、大学やクラブチーム利用誘致	定期的にナイター利用の機会をつくっていただき有り難い。熱中症対策への意識が高まっている中、今後も時間外利用を有効活用していきたい
自主事業の立案、実施	通年	3,399	スポーツ人口の底辺拡大支援、健康増進プログラム提供、指定管理者主催・協力大会の開催	大きなスタジアム(正田醤油スタジアム群馬)でフィットネスクラブのトレーニングメニューを受けられるのは特別感があり、贅沢な気分を味わえる

公園の特徴を生かした取り組み	通年	2,065	プロスポーツホームタウン化支援、撮影利用の誘致	練習場の確保に苦慮している ので、チームとして大変助 かっている。施設のルールを 前提に、今後も協力をお願い したい
周辺住民に配慮した地域貢献	2月	4	運営協議会相当として公園近 隣の4自治会との意見交換会 を実施	住民の意識として防災への関 心が高まっている。今後も情報 交換の機会を提供して頂けれ ば有り難い
公園内便益施設との連携	3月	14	スターバックスコーヒー敷島公 園店との連携で接客接遇の 講習会、意見交換会を実施	異業種交流の機会として、今 後も継続的な取り組みとなる ように積極的に連携したい

6 利用者満足度調査等の結果及び対応状況

(実施期間)

令和4年8月15日(月)～9月30日(金)

(実施方法・回収率等)

- 実施方法: 指定管理者による直接配布及び回収
- 回答数: 340件

(項目別回答集計)

※小数点以下を四捨五入しているため、各項目を合計しても必ずしも100%とはならない

■来園者情報

- 年齢: 「9歳以下」1% 「10代」31% 「20代」14% 「30代」11% 「40代」17% 「50代」13% 「60代以上」14%
- 来園者居住地域: 「市内」59% 「県内」39% 「埼玉県」0% 「その他」1%
- 交通手段: 「自動車」84% 「電車・バス」1% 「自転車」12% 「歩き」3%
- 所要時間: 「30分以内」74% 「1時間程度」25% 「2時間程度」2% 「それ以上」0%
- 来園頻度: 「年1～3回」27% 「年4～6回」24% 「月1～2回」27% 「週1～2回」17% 「ほぼ毎日」4%
- 滞在時間: 「1時間以内」6% 「1～2時間以内」31% 「2時間以上」63%
- 利用目的: 「散歩」11% 「休憩」5% 「軽スポーツ」13% 「子どもを遊ばせる」3% 「自然」4% 「施設」45% 「その他」19%
- 来園グループ: 「一人」11% 「家族」18% 「友人」23% 「団体」48%

■管理運営状況

- 清掃状況: 「良い」64% 「まあ良い」26% 「ふつう」9%
- 施設整備状況: 「良い」59% 「まあ良い」18% 「ふつう」19% 「少し悪い」4%
- 植物管理状況: 「良い」71% 「まあ良い」20% 「ふつう」8% 「少し悪い」1%
- 職員対応: 「良い」78% 「まあ良い」16% 「ふつう」6%

■イベント・その他

- イベント認知度: 「群馬県民の日施設無料解放」33% 「補助陸上競技場ナイターデー」35% 「ノルディック・ウォーク教室」26%
- イベントを知った媒体: 「知人」29% 「新聞」0% 「チラシ」10% 「ホームページ」27% 「広報誌」4% 「Facebook」1% 「Twitter」3% 「Instagram」2% 「園内掲示板」14% 「ラジオ」6% 「その他」3%

(利用者からの意見等)

■公園に対する意見件数(計45件)

- 満足(13件)
今のままで良い 等
- 清掃に関する不満・要望(1件)
大会終わりにゴミが多い
- ベンチ・休憩所の整備に関する不満・要望(3件)
雨宿りする場所や夏場涼しいスペースが欲しい
- 樹木管理に関する不満・要望(3件)
花壇の雑草が気になる、松林の除草
- 駐車場に関する不満・要望(6件)
慢性的に不足している、駐車場の案内板を大きく見やすいものに 等
- 競技場に関する不満・要望(6件)
アスファルトの水はけが悪い、施設の老朽化が目立つ 等
- その他(13件)
SNSをもっと効果的に利用し、若者の利用促進や認知度向上を図ってはどうか 等

■ イベントに関する意見(計47件)

- 満足(1件)
楽しいです
- イベント開催要望(27件)
音楽イベント、お祭り、フリーマーケット、子どもと参加出来るイベント 等
- イベント時の駐車場に関する要望(12件)
イベント時に増設して欲しい、イベント時の交通整理をしっかりと欲しい 等
- その他(7件)
河川敷の道路がいつも混んでいるのでイベントはやらない方がいい、コンビニがあると便利 等

(調査結果分析)

夏季繁忙期における、施設利用(大会開催)の増加と、園地管理(植栽管理)の両立は継続的な課題である。安全上、大会で利用者混雑がある状況下で刈払い作業を行うわけにもいかず、天候にも左右されることから、安直な委託作業的な考えではなく、空き時間の活用や柔軟な作業内容の見直しにより、効率化を図っていく必要がある。

(調査結果への対応状況)

○ 指定管理者対応状況
混雑状況の周知や、施設利用予定の情報発信の強化を行っている。また第6駐車場の案内サインについても令和5年度で新設するように計画している。休憩スペースについても、独自アンケートや利用状況を踏まえ、仮設のパラソルベンチを移設する等して、利用者に喜んで頂ける最適な場所へと見直しを図っている他、令和5年度内の増設を計画している。

[参考] 県対応状況

必要な補修工事を実施するとともに、樹木については、優先順位を付け緊急性の高いものから順次対応している。

(その他苦情・要望等及びその対応状況)

○ 指定管理者対応状況
大会開催時は河川敷の道路(国体道路)が一時的に混雑(朝夕の通勤時間帯と重なると更に混雑)することから、駐車場利用ルールなどの安全管理及び注意喚起について、今までと視点を変えた情報発信を行っていく工夫も必要と考えている。

7 管理運営状況の評価 (A:優良、B:良好、C:要努力、D:要改善)

評価項目	総合評価	評価の考え方	評価できる事項及び改善すべき課題
総合評価	A	事業計画、仕様書等の内容を上回る成果、実績がある。	<p><評価できる事項> 都市公園と運動施設という2つの特性を持つ公園でありながら、全体的によく管理されている。また、補助陸上競技場のナイターデーを実施し、新たな夜間利用者を掘り起こすなど、サービス向上に努めている。</p> <p><改善すべき課題> 県民利用の観点から、県と市の管理部分が一体となった公園マップの作成を期待したい。</p>

(個別項目ごとの評価)

評価項目	評価
平等利用の確保	A
サービスの提供内容	A
管理運営体制	A
利用者対応	A
地域貢献	A

評価項目	評価
環境問題への取り組み	A
安全管理への取り組み	A

労働条件評価の実施	有 令和4年度実施
-----------	--------------

(参考) 指定管理者の自己評価及び評価委員会の年度評価結果

	総合 評価	評価の考え方
指定管理者の 自己評価	A	全国的な電気・ガスの異常高騰において、電気使用量の過去最大の縮減や、新たな利用者増加策による収入増を実現したが、それでも経営的には厳しい状況となる1年であった。
評価委員会の 年度評価	A	仕様書等に基づいて立てられた事業計画どおりの成果・実績があり、加えて施設設置目的及び指定管理業務の向上に向け、独自の創意工夫をしている。